



3月1日(日)、『第42回川合町みまもり健康ウォーク大会』を行いました。今年朝から天候に恵まれて、午後12時30分から受付に約60名の参加者が三々五々集まり健康チェックを受けながら開会式を待ちました。1時の開会式後、南の国道東側遺跡発掘現場での発掘物の展示も行い、関係者から丁寧な説明を受けました。

みまもり健康ウォーク



たより

【参加者募集】
通いの場では、新規の参加者を募集中です。いつまでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みましょう。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子(電話82-15124)迄ご連絡ください。通いの場に来て、楽しい時間を過ごしましょう。

川合地域ささえあい協議会

- ◇4月1日(水) 意見交換会
- ◇4月8日(水) ポッチャ大会
- ◇4月15日(水) 誕生会・ミュージックケア
- ◇4月22日(水) 眺峰園公開講座「介護保険」
歌と音楽鑑賞

通いの場

3月4日は、今年度2回目の体力測定でした。たてがみの郷の山根さんと大田市社会福祉協議会の島田さんの指導のもとで、楽しみながら2つの種目に挑戦しました。

第1回目は9月に行いましたが、前回よりも記録が伸びている方が多くいました。体力が維持できてきている証拠です。改めて、通いの場の大切さを実感しました。



伝承します川合の文化財

山内俊雄

川合町文化財めぐり⑤
川合が生んだ偉人

桃白鹿(松江藩の教授)

朝ドラ「ばけげん」で、八雲とセツが訪れる月照寺は、松江藩主の菩提寺です。そこに祀られる六代藩主松平宗行(天隆公・不昧公の父)は、学問にとっても熱心な方として聞かれています。丁度その頃、宗行は江戸での学問を終え郷里に帰って来た桃白鹿に「子弟を教えて松江藩を盛り上げてもらえないか」と懇願します。江戸で大変お世話になったこともあり白鹿は引き受けます。こうして生まれるのが文明館(のち明教館)で、松江藩の藩校の始まりです。白鹿は藩校の教授として40余年、藩の学問の振興に尽くすのです。

白鹿とは、どんな人。

時は享保7(1722)年、川合村出岡の医師坂根幸悦(方寿)の長男として生まれ、幼名を友之助、通称は源蔵といいました。幼い頃から非凡な才能の持主で、父幸悦はその才能を開花させたものと尽くします。次の言い伝えがあります。八才の頃、浜田の専称寺の漂龍和尚に師事し、仏典の読み方や書き方を三年ばかり学ぶ。十一・十二才の頃、村の杉本翁の寺小屋で学び、ここでの源蔵の優れた才能、確かな記憶力に父は、「この子を田舎の医者で終わらせたくない」と決心する。

享保二十年、十四才の頃、伯父坂根六右衛門とともに江戸に向かった。胸中源蔵には「志、もし成し遂げられなかったら、再び故郷の山川を見ぬぞ」との決意があった。

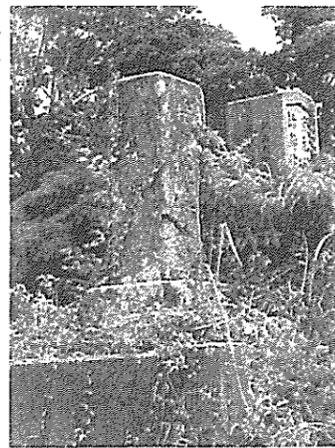
江戸、そこで桃東園との出会いが……。東園は聡明な生まれで剣槍弓馬はもとより歌や舞に通じ、特に文学と曆学に優れていました。運命とはこのことでしょうか。源蔵は東園の養子として迎えられる。源蔵は長男でしたが、父は、源蔵の前途のために、これを快く承知しました。



みまもり健康ウォーク実行委員会

その後、ストレッチをして体を慣らして午後1時30分に、「横断幕とみまもり」のぼり旗を掲げてまちづくりセンターを出発して、元気に南の遺跡発掘現場に向かい現地でも、蔵の跡とかの現場確認と説明を受けました。そして久保谷に建設された砂防ダムを見ながら、久しぶりに小学校の坂を下りました。物部神社駐車場で水分補給と休憩をして、圃場整備された程原・浅原方面の水田・畑を目指して元気に歩きました。センターからの往復を、全員が歩き通して今年のみまもり健康ウォーク大会も無事に終了して、帰着後に美味しい豚汁を食べて散会しました。

「桃白鹿」、坂根家から桃家の人となった源蔵は、こう呼ばれるようになりました。(白鹿は号で、号は本名の他に名乗る雅号ともいいます。)白鹿は、かの七代藩主治郷(不昧公)の教授をも務め、その信任は殊に厚かったのです。これは、松江城外の天倫寺の墓地に立つ桃白鹿の壽藏碑(生前に建てられた墓を壽藏という)で、碑の四面には、白鹿自らが練った三千数百字が刻まれています。一昨年、再度訪れた目には、苔むし石砕けて判読出来ずでしたが、眼下に宍道湖を望むそのたたずまいは、どっしりと泰然自若そのものでした。



参考文献

- ・島根儒林伝
- ・松江藩儒桃白鹿先生(上) 谷口廻瀾著

他

お悔み

2月に亡くなられた方

出岡 江下 実優 様

謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

出岡 江下 広哉 様

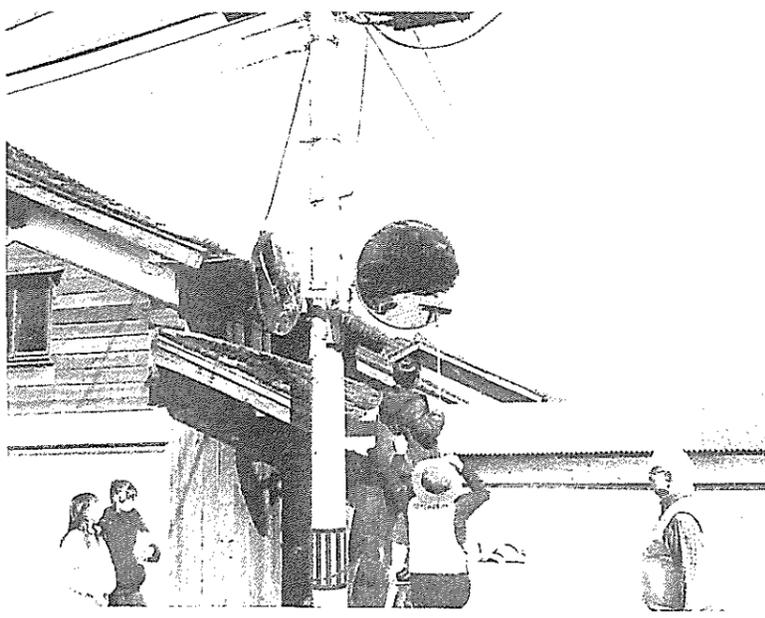
1名の方より、香典返しに金一封の御寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。お知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

カーブミラー清掃



3月5日(木)午後2時30分から、6年生による恒例のカーブミラー清掃を行いました。場所は信号機の押しボタン・南橋と川合橋、お宮の駐車場と川合大橋そして川合バス停付近で7ヶ所を15名が3班に分かれて行いました。看視と指導で付き添った、かわいみまもりたい会員が見守る中ケガもなく無事に終了してカーブミラーが綺麗になりました。6年間の安全安心の感謝と、交通安全活動に一役奉仕しました。お疲れさま。



川合小学校
かわいみまもりたい

さわやかレディース研修会

3月5日(木)午前から、日本でも稀な出雲市の荒神谷遺跡の視察研修に行きました。総勢21名がマイクロバスで現地に向かい、遙か昔に思いを馳せて始めて訪れる荒神谷遺跡について、バスの中でも「どんな所か」「遺跡の規模はどれ位か」「何時頃の時代か」と話に花が咲きました。規模の大きい荒神谷遺跡も、松江自動車道路の工事で偶然見つかった遺跡で発掘物が数多く出土して、発見当時は全国的なニュースになりました。



川合まちづくりセンター

走りました石東駅伝大会

3月8日(日)、第50回石東駅伝競走大会が開催されました。川合町からは川合町体育協会が参加しました。選手の皆さんは実力を発揮され無事にタスキをつなぎ完走しました。

- 1区 米原 陵次
- 2区 中村 匡祐
- 3区 菅 信亮
- 4区 山根 貴史
- 5区 松田 咲来
- 6区 岡本 洗采
- 補員 松田 沙織

(敬称略)



川合まちづくりセンター

川合小学校卒業式

3月17日(火)、午前10時から川合小学校の令和7年度の卒業式を行いました。15名の卒業生は、校長先生から一人一人に卒業証書が手渡されて皆良い笑顔で卒業証書を受け取りました。6年間の義務教育を終え巣立ちましたが、残り3年間中学校での義務教育があり4月からは大田第一中学校に通学します。自転車・徒歩通学も、交通事故には十分注意して元気に通学をしましょう。春休みの間に、家族或いは友達と自転車や通学路に慣れるために第一中学校まで試乗してみると良いでしょう。将来の川合町を担う、川合小学校卒業生の皆さん自分の将来に向かって大きく羽ばたいて下さい。中学校の3年間は短く、直ぐに終わるので高校進学に向けて一生懸命勉強して下さい。因みに、令和8年度の川合小学校新入生は17名の予定です。因みに、保育園の卒園式は21日(土)です。

川合小学校

川合小学校教育振興会

鯉のぼりが眠っていませんか？

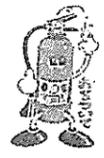
今年も4月下旬に、川合町恒例の鯉のぼりの掲揚を行います。この鯉のぼりも、期間中は毎日泳いでいますので風雨によって傷みもです。皆さんのお家で眠っていませんか。提供するよという方は、川合まちづくりセンター(82-5124)へ持参して下さい。持参が、困難な場合は受取りに伺います。今年の掲揚は、リバースさんの協力で4月19日(日)に予定しています。当日が荒天の場合は、1週間後の26日(日)に延期して掲揚しますので、19日が晴天になることを願っています。

川合まちづくりセンター

川合分団「火の用心」

★全国統一標語

『急ぐ日も 足を止め 火を止め 準備良し』
 『火の用心・その1』



3月1日から7日まで、春の全国火災予防運動が行われました。川合分団も、期間中は町内の防火パトロールと広報を行い、3月1日(日)は全分団員が出岡の忍原川で揚水・放水訓練を行って、小型ポンプ等の機械器具の取扱い習得に務め誰もが操作できるように訓練しました。火災等で出動する分団員も、勤務を持っていてるためその時その時で顔ぶれも変わり、誰が携わってもできるということが一番のベストです。

《火の用心・その2》



農繁期も盛んになる季節、草刈り後の焼却もあちらこちらで盛んになり煙も立ち上っています。行うときは、当日の気象状況等を考慮して行いましょう。また、林野火災警報・注意報が発表されているときはよくし等はできません。更には行う前と終了後には、必ず消防署に連絡『川合町◇◇の○○ですが、◎◎◎の田んぼで寄せ焼きのくよしをします。消火の準備もしています。電話は、○○の○○○○です。若しくはスマホで○○○○です』と電話番号を伝えて誤報通報を防ぎましょう。消火の準備も忘れずに・・・連絡をしていれば、『◎◎◎で煙が上がっている』と消防署に通報があっても『それは、届け出があるくよしです』と火災との誤報を区別できます。今年も、川合町から火災を出さない・起さないように

大田市消防団川合分団
 川合町消防後援会

投稿欄

『あっちこっちいく隊 II
 あっちこっち その191』
 『あっちこっち 1』



令和7年度も、1月に行く・2月は逃げる・3月は去ると言うように「あれよ、あれよ」という間に過ぎ去ります。3月は卒業式のシーズンで、各校で卒業式が行われて卒業生を送り出しました。在校生も、学年終了式で4月からは学年が上がります。しかし卒業生も、3月31日までは学校に籍がありますので羽目を外さないようにしましょう。4月からは新たな気持ちで頑張りましょう。

『あっちこっち 2』



4月から大田第一中学校1年生の皆さん、自転車通学をする人もいます。春休みの間に家族或いは友達と同行して通学路を走って見ることも必要です。自動車に乗って見ると、自分が実際に自転車で行くのと見るとは大分違います。「百聞は一見にしかず」で、自分で試乗して確認することが大事です。自分の身は自分で守る、交通事故に遭わないように交通ルールを守って安全な通学をしましょう。

『あっちこっち 3』



5日(木)の午後、川合小学校6年生が恒例の学校周辺のカーブミラー清掃の指導と視察を行いました。この活動も、一度途絶えたものを復活させたもので、6年間の安全安心通学のお礼です。

『あっちこっち 4』

桜も、あちらこちらで咲きはこり緑の中に彩を添えて季節感満杯ですが、雨や大風の吹かないことを願うものです。

記事を探して「あっちこっちいく隊」

雑記帳

【雑の1】
 日本の三大〇〇等について、少し調べました。



- 三大名園、後楽園約13.3ha(岡山)・兼六園約11.4ha(金沢)・偕楽園約300ha(水戸)・江戸時代の本園は13ha、周辺を含め今の面積
- 三大湖、(1)琵琶湖約670km²(滋賀)・(2)霞ヶ浦約220km²(茨城)・(3)サロマ湖約152km²(北海道)
- 水深の深い湖は、(1)田沢湖423m(2)支笏湖360m(3)十和田湖326m
- 三高峰、(1)富士山3776m(静岡・山梨)・(2)北岳3193m(山梨)・(3)間の岳(静岡・山梨) 3190m
- 都道府県面積、【広い】(1)北海道83424km²(2)岩手県15275km²(3)福島18734km²
- 【狭い】(1)香川1876km²(2)大阪1905km²(3)東京2194km²

【雑の2】
 盛り上がるWBC、「投手と捕手のサイン」も様変わり、サインも監督からコーチを経て選手へと複雑サインもこの上ないです。中学時代のことで、監督のサインは何時と同じ「顎を撫でるとヒットエンドラン」「ベルトを触るとバント」「足を組むと盗塁」常にこの3種類です。たまに監督曰く「今日はサインを替えるぞ」と、どの様になるのかと聞いていると順番が違うのみで中身は同じでした。これも、昭和の良き時代で大らかなものでした。ある大会「代打行け」と、カウントは1-2空振り1回で三振しますがこんなものあり。